

2026年3月9日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

「健康経営優良法人 2026(大規模法人部門(ホワイト500))」の認定について

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下 当社)は、経済産業省と日本健康会議が選定する「健康経営優良法人 2026(ホワイト500)」に2年連続で認定されたのでお知らせします。なお、「健康経営優良法人(大規模法人部門)」としての認定は4年連続となります。

「健康経営優良法人」は、優良な健康経営を実践している法人を経済産業省と日本健康会議が顕彰する制度です。大規模法人部門では、上位500法人が「ホワイト500」として認定されます。

当社は、『クオリティ No.1・お客さま満足度 No.1』の証券会社をめざす姿に掲げ、お客さまをはじめとするすべてのステークホルダーからの強固な信頼を獲得し、社会からリスペクトされる存在を展望しています。その実現のためには、従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが何よりも大切と考え、健康経営宣言、戦略マップに基づき、健康経営を実践しています。

<主な取り組み>

生活習慣病などの 予防・治療	・健診受診率 100%継続、特定保健指導実施率向上 ・禁煙・受動喫煙対策(禁煙ゲー導入、喫煙所の廃止など)
職場環境・制度の 整備	・ヘルスケア休暇(生理、更年期障害)、障がい者サポート休暇 ・看護など休暇の拡充
ヘルスリテラシーの 向上	・メンタルヘルスセルフケア研修(全社員)、ラインケア研修(管理職) ・男女の健康課題に関する研修(全社員) ・生理痛体験会

今後もさまざまな取り組みを通じて、従業員とその家族の心身の健康と幸福の実現をめざしてまいります。その上で、社会やお客さまからの信頼や期待に一層お応えできるよう、社会課題解決に資するインパクトの創出に向けた取り組みを進めてまいります。



(ご参考)三菱UFJモルガン・スタンレー証券の健康経営の実践について

https://www.sc.mufig.jp/company/sustainability/employee_environment.html

以上